

第6回 大腸癌プロジェクト研究「大腸癌腹膜播種の Grading」議事録

場所 梅田スカイビル タワーウエスト E 会議室
日時 2013年7月4日 13時～14時
配付資料 大腸癌研究会プロジェクト研究「大腸癌腹膜播種の Grading」第6回資料
参加者 古畑（札幌医），衣笠（久留米），佐藤（藤田），亀岡，廣澤（女子医），
八岡（埼玉がん），大植，能浦，三吉（大阪成人病），矢野，合田，須田
（国際医療），野上（新潟），長谷，上野，岡本（防衛），木下（愛知がん），
金光幸秀（国がん中央）端山（帝京），須並，石原，風間（東大），
小山（弘前），甲田（東邦大森），亀山，川崎（ベルランド），固武，小澤
（栃がん），小林（医科歯科），
オブザーバー：河田（京都） 順不同敬称略

議題1 第5回会議議事録案が承認された。

議題2 腹膜播種の prospective study（観察研究）の進捗状況

- ・ IRB 通過状況 16 施設.
- ・ 現在の登録症例数：16 例.

議題3 腹腔洗浄細胞診の prospective study（観察研究）について

- ・ 大腸癌研究会倫理委員会においてプロトコールが承認された.
- ・ 今後各施設の IRB に提出する.
- ・ 2013年9月より症例集積を開始する. IRB での審査が間に合わない施設は, IRB 通過後に症例集積を開始する.

議題4 腹膜播種の retrospective study（症例集積研究）の集計解析結果について

- ・ 事務局より提出した論文が *Journal of Gastroenterology* に受理された.
- ・ これまでの委員会で発表した施設のうち, 栃木県立がんセンターはすでに論文投稿中, 大阪府立成人病センター, 東京女子医科大学, 札幌医科大学, 藤田保健衛生大学も論文作成中であることが確認された.
- ・ 今後, 本データベースを用いて独自の解析結果を学会や論文等に発表してゆく際には, 発表内容の重複や論旨の齟齬を避けるために事務局が調整作業を行うこととし, 具体的には, 抄録の段階で事務局宛に提出することが確認された.

議題5 国立がん研究センター中央病院（金光幸秀先生），山形県立中央病院（須藤剛先生）

の参加が承認された。

上記が全会一致で承認された

(文責：小林宏寿)